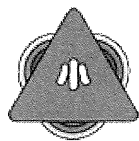
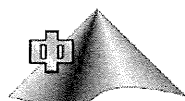


令和4年度

第3回鳥海地域学校運営協議会



鳥海小学校学校運営協議会



鳥海中学校学校運営協議会

【授業参観】

13:25～13:50

1A 家庭科「調理実習～魚のムニエルに挑戦」

3階家調理室

2A 理科「直列・並列つなぎの電圧測定」

3階理科室

3A 数学「習熟度別学習～テスト解説」

3A+学習室

3B 社会「日本の領域」

3B教室

【中学校運営協議会】

14:00～14:40

武道場

【学校関係者評価委員会】

14:45～15:00

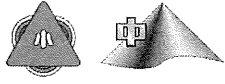
PTA室

【鳥海地域学校運営協議会】

15:15～16:00

武道場

令和5年2月22日（水）



令和5年2月22日（水）

令和4年度 第3回鳥海地域学校運営協議会
鳥海小学校学校運営協議会・鳥海中学校学校運営協議会

鳥海中学校 武道場
15:15～16:00

〔 会 次 第 〕

1 会長あいさつ

2 協議

(1)活動報告について (事務局)

(2)活動等に関する質疑応答、意見交換 (委員の皆様)

(3)令和5年度学校運営協議会開催計画 (事務局)

3 副会長あいさつ

令和4年度 鳥海地域学校運営協議会活動報告

- ・ 6 / 1 7 (金) 第1回学校運営協議会 (みんなの登校日)

小学校 = 6年救急救命講習 中学校 = 地区総体壮行会

- ・ 1 1 / 1 (火) 第2回学校運営協議会

熟議テーマ「健康な生活習慣のために、
余暇をどのように過ごせばよいか」

- ・ 2 / 2 2 (水) 第3回学校運営協議会

月	学校運営協議会の活動に関連する学校行事・学校の教育活動等
4	入学式
5	運動会 キバナコスモス植栽活動 ㊤読み聞かせ・キピー開始
6	みんなの登校日 ㊤高学年「民俗芸能の学習」開始
7	㊤総合体験学習（福祉体験・職場体験・進路学習）
8	㊤PTCR（1年玉田溪谷散策・2年鳥海登山・3年パークゴルフ）※中止
9	㊤中学年「そばの刈り取り」
1 0	飛鳥祭 ㊤マラソン大会
1 1	㊤PTA総務部主催教育講演会／地区連合PTA主催教育講演会
1 2	
1	㊤スキー教室 ㊤スキー教室 ※中止
2	鳥海地域生涯学習発表会（㊤民俗芸能・㊤ジオパーク探検隊活動報告）
3	卒業式

令和5年度 鳥海地域学校運営協議会開催計画

- ・ 6 / 1 6 (金) 第1回鳥海地域学校運営協議会
- ・ 1 0 / 2 3 (月) 第2回鳥海地域学校運営協議会 * 「熟議」開催予定
- ・ 2 / 2 2 (木) 第3回鳥海地域学校運営協議会

「変化の中で学校は何ができるのか」



4年 社会科 まい一れ見学



民生委員あいさつ運動



中学生と民俗芸能練習 天神あやとり

小中連携の意味

鳥海小・中学校は地域一体を基盤に「連携」を学校経営の柱にしている。しかし、実際には小中の諸事情が違うため、様々な困難さがある。変化の激しい今だからこそ、「困難だからできない」ではなく、どうしたら小中が連携できるのかを考えていかなければならないと思う。その溝を埋めるための作業(話し合いや意見)が実態に即した変化に対応していくヒントになる。様々な制限があったが、今年の小中合同「飛鳥祭」は保護者や地域住民には、小学生と中学生が関わる姿がほほえましく映ったのではないだろうか。

人との関わり

本校は教育活動のあらゆる面で、地域の方々のサポートに支えられている。読み聞かせ、キピー、そば打ち、民俗芸能、田植え・稲刈り等、日常である。しかし、それは当たり前のことではなく人と人とのつながりが基本にある。児童と地域の方々、そして教職員がお互いを尊重しながら進めていくことがなくては、学校の教育活動は成り立たないと改めて感じた年であった。

【これからの展望】

鳥海各地区の民俗芸能『天神あやとり』『貝沢からうすからみ』『前ノ沢太鼓』の3つの郷土芸能を地域の方々に指導していただいている。今年は、指導者の方々の負担を減らそうと(多忙・後継者不足)、例年より学校に軸を置いて活動した。昨年より指導者の反応が良かったような気がする。民俗芸能活動を継承していくためにも、お互いに負担を減らしながら、「今」にあった形で進めていく必要があると思う。例えば、年度当初からカリキュラムに学習意義を確認しながら日常に小中合同の伝統芸能学習を組み入れていくなど。

いずれにせよ、学校は変化し続けることが大切だと感じている。

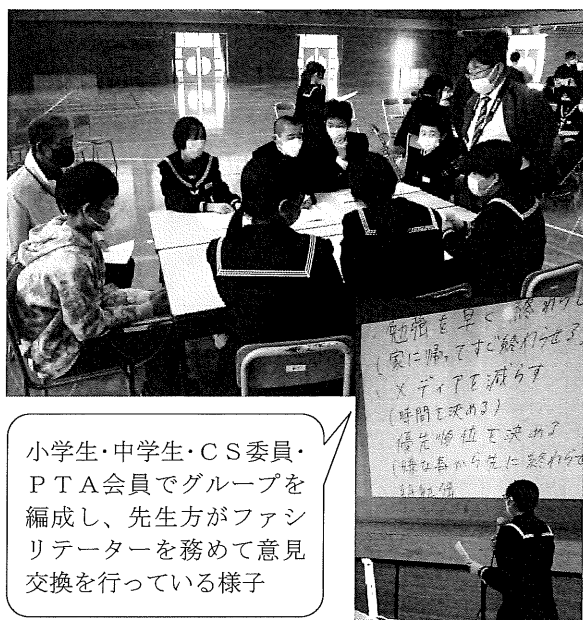
「鳥海小・中学校合同で2年ぶりに“熟議”を開催」



学校医の鈴木先生の講話を聞く児童生徒



地域学校運営協議会の佐藤会長のお話



小学生・中学生・CS委員・PTA会員でグループを編成し、先生方がファシリテーターを務めて意見交換を行っている様子

教育講演会

演題：「健康な生活習慣について」

講師：学校医（本荘第一病院 院長）鈴木 克彦 様

熟議テーマ

「健康な生活習慣のために
余暇をどのように過ごせばよいか」

“あきた教育の日”である11/1（火）に、PTA事業である「教育講演会」と地域学校運営協議会における「熟議」を同日開催しました。

開催までの経緯とねらい

学校生活及び家庭生活に見られる生徒の実態から、夏休み前に「メディアコントロール」に関するアンケートを実施し、その結果について全校縦割りグループで話し合う集会を開きました。その後も休み明けの生活リズムを整えるため、定期テスト前は勉強に集中するためなどと継続実施する中で、どうしてもメディアの使い方を上手にコントロールできない生徒の割合が多かったことから、学校医の鈴木先生から専門的かつ具体的なアドバイスを得る機会を設けました。そして、講話内容と自分たちの実態をもとに熟議を行い、様々な立場にある人の貴重な意見を参考に、自分と向き合い今後の生活を少しでも良い方向に改善していくことができることをねらい、2つの事業をタイアップさせて取り組みました。

〔今後の展望〕

今年度は「認知症サポーター養成講座」「SOSの出し方・受け方講座」「結核予防講話」「心の健康づくり教室」など、講師を招いて行う事業や、実施期間を決めて「睡眠記録」を生徒一人一人が取り自己分析する活動等に力を入れました。このような取組に対しても、CS委員やPTA会員の皆様にも参加していただけるように働きかけていき、学校の様子や生徒の頑張りを見ていただく機会を増やしていけたらと思います。そして、家庭・地域・学校それぞれにおいて大切な宝である子どもたちを、三位一体となって育ていけるよう、地域の顔としての学校の役割を果たしていきたいと思っています。